

- 1 当該学年・学期等における探究課題 《地域・ふるさと》
- 2 単元名 『日本の伝統文化にふれよう』（全20時間=実施時期：5月～7月）
- 3 単元のねらい

伝統文化を伝える人々との交流を通して、自分たちも伝統文化を大切にしていこうという気持ちをもつ。

- 4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		なぜ昔から続く文化が今も残っているのだろうか？	伝統文化の体験活動 ホームページの活用	地域の方の思いや願いを考えながら、整理してまとめへつなげる。	スライド作り 5年生に伝える会
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	なぜ伝統文化を継承しているの？	お話を聞く。 地域の人に尋ねる	伝統文化を継承する方々の苦労や工夫、願いについて考えよう。	下級生へ荏原のよさを伝えたり、自分たちができることをグループごとに実践したりする。
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>	なぜ伝統文化を継承しているの？	地域の人に尋ねる。	伝統文化を継承する方々の苦労や工夫、願いについて考えよう。	下級生へ荏原のよさを伝えたり、自分たちができることをグループごとに実践したりする。
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>	荏原の伝統（よさ）を残していくために、自分たちにできることはあるかな？	ホームページの活用	「卒業プロジェクト」としてできそうなことを考える。	下級生へ荏原のよさを伝えたり、自分たちができることをグループごとに実践したりする。
仕掛け・工夫	もの	【伝統文化】なぜ昔から続く文化が残っているのだろうか？	伝統文化の体験活動 お話を聞く。 ホームページの活用	伝統文化が受け継がれている理由を考えよう。	スライド作り
	ひと	【伝統文化を継承する地域の方々】なぜ伝統文化を継承しているの？	伝統文化を継承する地域の方々のお話を聞く。	伝統文化を継承する方々の苦労や工夫、願いについて考えよう。	スライド作り
	しごと（こと）	【伝統文化を継承する地域の方々】荏原の伝統（よさ）を残していくために、自分たちにできることはあるかな？	伝統文化を継承する地域の方々のお話を聞く。 ホームページの活用	荏原の伝統（よさ）を残していくために自分たちにできることを考えよう。 ※3学期の「卒業プロジェクト」と関連付けていく。（荏原の伝統として、「早雲」「あいさつ運動」などに繋げていく。）	※3学期の「卒業プロジェクト」と関連付け、下級生へ荏原のよさを伝えたり、自分たちができることをグループごとに実践したりする。
アウトプットの工夫		学んだことをスライドにまとめる際、相手意識を働かせてスライドの構成を工夫したり、話し方を工夫したりすることができた。			

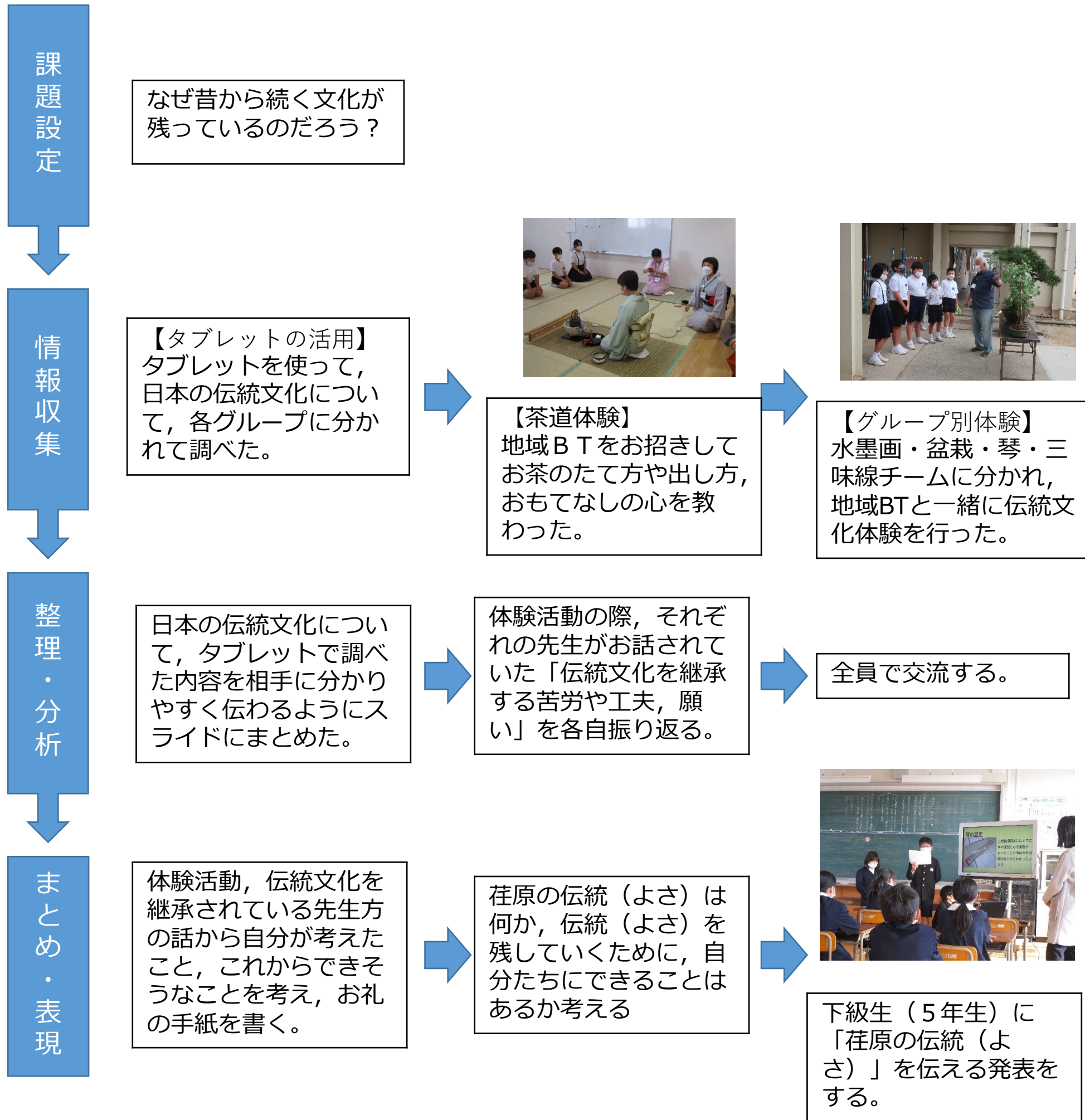
- 5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会科「今に伝わる室町文化」
学校行事「早雲踊り練習」「あいさつ運動」

- 6 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

「卒業プロジェクト」として下級生に伝える。
伝統文化体験を通して、地域の方々と交流する。

◆単元のねらい「伝統文化を伝える人々との交流を通して、自分たちも伝統文化を大切にしていこうという気持ちをもつことができる。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 地域の先生方を招いて実際に体験したり、直接インタビューしたりすることで伝統文化それぞれの「よさ」を感じることができた。
- △地域の先生方へお礼を伝える会を設定できれば良かった。手紙だけでなく、おもてなしの会のようなもの。
- ☆1度だけでなく、複数回体験活動が行えるように計画を立てていく。